

令和7年第5回恵那市教育委員会会議録

開催日時 令和7年4月28日(月) 午後1時30分～

開催場所 恵那市役所 西庁舎 4A会議室

出席委員 教育長 岡田庄二
教育長職務代理者 樋田千史
委員 小栗秀子
委員 西尾修欣
委員 村松訓子

説明のため出席した教育委員会事務局職員等

副教育長 工藤博也
事務局長 鈴木幸宣
事務局次長兼学校教育課長 丸山頼彦
事務局次長兼社会教育課長 柄澤史枝
教育総務課長 瀬瀬千尋
教育総務課総務係担当係長 志津博光

日程第1 会議録署名者の決定
日程第2 会期の決定
日程第3 会議録の承認
日程第4 教育長の報告
日程第5 議事

議事	案件名	結果
議第18号	恵那市図書館条例の一部改正に関する意見について	可決
議第19号	恵那市図書館規則の一部改正について	可決
議第20号	佐藤一斎學びのひろばの指定管理者の指定に関する意見について	可決

開会(午後1時30分)

教育長 令和7年第5回恵那市教育委員会定例会を始めます。よろしくお願ひいたします。

1 会議録署名者の決定

教育長 日程第1、会議録署名者の決定です。村松委員、樋田委員、よろしくお願ひいたします。

2 会期の決定

教育長 日程第2、会期の決定。令和7年4月28日、1日間です。

3 会議録の承認

教育長 日程第3、会議録の承認です。

お手元に会議録があると思いますが、修正等がありましたらお願いします。

委員 ありません。

教育長 修正なしということで、承認といたします。

4 教育長の報告

教育長 日程第4、教育長の報告です。新学期が始まりました。これまでに大きな事故の報告等は受けていません。歩行者と車が接触したという事故がありましたけれども、大きな事故にはなっていません。今、校長面談を行っています。その中で話題になっていたのは、不登校気味の生徒が、何人かは4月から登校しようという姿、気持ちを切り替えて頑張ろうという姿が見えるので、どこまで続くのかなということを心配しながらも、いいスタートを切ったということです。4月1日は、教職員の辞令交付式、受入式ありがとうございました。どの新規採用者も明るいという感じが今年は特にしました。

それから、4月8日に東濃教育長会がありました。その中で教員採用試験の日程が示されましたので、お知らせします。第1次教員採用試験、選考試験は6月14日です。既に申込期間は始まっておりまして、4月30日までが申込期間です。7月4日に結果が出て、第2次選考試験は7月19日、20日です。結果は8月27日に出るということでございます。日程を早めた結果というか、成果があるのかどうかというのは、まだ分析中ですが、大きな成果は見られていないのではないかなという感じがしております。

4月16日に、都市・町村教育長会合同研修会がありました。いろいろなことが話題になりましたけれども、幾つか気になった言葉を紹介します。一つは、今までは3ステージというか、大学ぐらいまでで学んで、働いて、退職後の生活という、三つの大きなステージに分かれていたのだけれども、これからはマルチステージといって、学んで、その後、就職します、転職します、起業しますというように、働く中でも1つのところに決めて働くのではなくて、仕事をいろいろ変えたりしながら、定年というか、仕事を辞めるまで働くというようなことでした。そういう自分で決めたり、計画的にいろいろ行ったりするという力を、やっぱり学校でも付けていかなければならないというお話でした。もう一つは、今、教科書がどんどん厚くなっていくのですが、学校の先生たちは、教科書を全部教えなければいけないというふうに思ってしまう人が多いのですが、全部教える必要はないというか、教えるべきものがきちっとしているので、そこをもう一回見直して、精選をして授業を行う力を付けたいということでした。それから、もう一つは、本巣市が、「こどもの権利条例」というものを議会で決したのでありますが、その決める過程の中で、子供たちといろいろ

ろやりとりをしたそうですが、子供たちは周りを気にせずにありのままの自分でいられるような、そういう学校だといいなということ。それから、もう一つは、自分の興味のあることを、自分のペースで、とことん学びたいというようなこと。そのときには、先生には学びのパートナーになってほしいと、一方的に教えるだけではなくて、一緒に学んでいく。そういう存在でいてほしいというようなことが、子供たちの口から出たということを教えてもらいました。私たちもなるほどと思うところがたくさんあって、多くの教育長さんがうなずいてみえました。

それから、第1回の校長研修会と教頭研修会がありました。共通してお話ししたのが、「伝える」ということから、「伝わる」もしくは「伝わった」ということを大切にしたいということです。どの校長先生、教頭先生も、伝えるというか、情報を提供するというようなことを、丁寧にやってみえるのですが、実際には聞いている相手に、こちらのイメージしたことが伝わっていないことが多くて、伝えるだけではなくて、伝わるように具体的に話をしたり、考えさせながら話をしたりということをしていかないといけないねということをお話させていただきました。

今、恵那市から新任校長で二人に他市の方に行ってもらっています。釜戸小学校に玉置校長、加子母小学校に青木校長が行っています。どんな様子かなということで訪問してきましたけれども、二人とも元気でしたし、真っ先に口に出たのが、まず地域の方とよく知り合ってやっていきたいということでした。ちゃんと大切なところを押さえているなと思いました。

それから、4月20日には恵那峡ハーフマラソンがありました。出走者は、昨年度が1,970人、今年度は1,925人でした。今年の応募者は2,157人でしたが、実際に走ったのは1,925人でした。

4月23日、24日は、東海北陸都市教育長協議会の定期大会に行ってきました。2つの市から事例研究発表があり、一つは愛知県津島市からでした。郷土愛はふるさと検定からということで、「津島の達人ジュニア歴史検定」、要するに検定方式にして、みんなに学ばせて、まちのことを知ってもらおうということと、歴史選手権とあって、同じ学校で二人組になって、ほかの学校の出席者と解答しながら争っていくというもので、そういったことをしながら、ふるさとに目を向けてほしいということを実践されていました。それから、もう一つは、石川県野々市市からでした。「学びと出会い夢かなうまち」ということで、教育振興基本計画の取組、特に学校施設等の整備の取組について話をされました。校舎や給食センターの整備など、施設面でのことを話していただきました。

それから、今、校長面談をやっておりまして、今日までに14人が終わりました。各校長とも、この1年大切にしたいこととか、やってみたいことを聞かけると、明確にこういうことがしたいとか、こういうことを大切にやっていきますということを答えることができたので、ありがたいと思っています。もう一点は、この時期は割といいところに目が向くのですけれども、少し弱い

ところがあるということも分析しているので、そういうところを強みに変えていくために努力していきたい、職員とともに一緒にやっていきたいということを書いてくれているので、いいところに目が向いていると思っています。私からの報告は以上です。

5 議事

教育長 日程第5、議事に入ります。

今日は三つの議案がございます。よろしくお願いいたします。

まず、議第18号恵那市図書館条例の一部改正に関する意見について、事務局から説明をお願いします。

事務局次長兼社会教育課長

議第18号恵那市図書館条例の一部改正に関する意見について説明。

教育長 ただいまの提案説明について、ご質問等あればお願いします。

西尾委員 初めての分館になるのですか。

事務局次長兼社会教育課長

はい。

西尾委員 今まで分館はなかった。

事務局次長兼社会教育課長

コミュニティセンターに図書室がありますけれども、そこは分館という扱いではないので、分館という扱いは初めてになります。

西尾委員 では、コミセンの図書室というのは、中央図書館の扱いはない。

事務局次長兼社会教育課長

中央図書館の本のやりとりなどはありますけれども、レファレンスサービスは行っておりません。岩村分館では、そういう部分もできるようになってくるので、恵那南地区の拠点として活用していただきたいと思います。

西尾委員 開館時間は今説明がありましたけれども、佐藤一斎学びのひろばは、休館日の設定がありましたか。

事務局次長兼社会教育課長

佐藤一斎学びのひろばの休館日は水曜日になります。図書館の休館日は月曜日です。

西尾委員 同じ施設の中で、開館しているところと、休館のところがあるということですね。

事務局次長兼社会教育課長

そうです。

樋田委員 岩村分館に置く本は集まってきますか。

事務局次長兼社会教育課長

岩村コミュニティセンターにある図書を整理しながら、新しく購入するものもありますので、どんな図書を配置するかというところを今検討しているところ です。

樋田委員 恵那南地区の中学校に図書館がありますよね。その図書はどこに持ってくるのかという案はありますか。

事務局次長兼社会教育課長

学校の図書を岩村分館に持ってくることは、今のところ考えておりません。

樋田委員 恵那南中学校へ集めるのですか。

事務局次長 恵那南中学校の図書室に関しては、各中学校にある図書室の本の中から、司書さんが選定をして集めるという感じです。同じ本が何冊もあった場合は、新しいもの。ない本があれば持ってくるという形で、今度の学校規模に合わせた蔵書数にしていきます。

樋田委員 捨てるようなものは、どこかに寄附するとか、そういう案はありますか。

事務局次長 中学校の図書に関して、最終的にどうしても使わなくなったものについては廃棄することになるとは思いますけど、例えば、古本市に出すなど、より多くの人にもっていってもらえるようなことは考えています。

樋田委員 夏休みのときなど、図書館で本をあげてますよね。そういう手段もある。

岩村分館の職員というのは、どうなるのですか。

事務局次長兼社会教育課長

岩村分館の職員と佐藤一斎学びのひろばの職員は併せて考えているのですが、佐藤一斎学びのひろばが休みのときは、岩村分館は二人体制、土曜日、日曜日についても二人体制で考えています。

樋田委員 週に1回しか休みがないと大丈夫。

事務局次長兼社会教育課長

月曜日のみ休館ということで、水曜日は、佐藤一斎学びのひろばが休みなので二人、火曜日、木曜日、金曜日は一人。

樋田委員 労働時間は大丈夫ですか。午前9時から午後7時までだとかなり長くなる。

事務局次長兼社会教育課長

午後5時から、別の職員を充てる予定です。

樋田委員 アルバイトではなくて。

事務局次長兼社会教育課長

今検討しているところです。

樋田委員 中央図書館とのつながりもあるわけですね。

事務局次長兼社会教育課長

そうですね。

村松委員 別に司書さんを置かなければいけない。

事務局次長兼社会教育課長

分館の方にも司書さんを入れて、中央図書館と交流しながらというところも考えています。

村松委員 今の岩村コミュニティセンターの図書室はそのまま残すということですね。

事務局次長兼社会教育課長

次の議案に出てきますが、廃止という形になります。

村松委員 では、岩村分館に本を集めてということですね。

事務局次長兼社会教育課長

そうですね。

教育長 ほかはよろしいですか。では、質疑を終結して採決を行います。本議案については原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

委員 異議なし。

教育長 ありがとうございます。ご異議なしと認めます。よって、議第18号は原案のとおり承認することに決定しました。

続いて、議第19号恵那市図書館規則の一部改正について、事務局から説明をお願いします。

事務局次長兼社会教育課長

議第19号恵那市図書館規則の一部改正について説明。

教育長 ご質問等あればお願いします。

西尾委員 貸出、返却は、岩村分館で手続したら、岩村分館の方へ。本館で手続すれば本館で。

事務局次長兼社会教育課長

資料の9ページになりますけれども、予約資料の受取は、予約申し込み時に、受取場所を指定することにより変更することができます。また、資料の返却場所は、返却期限内に限り、申出により返却場所を変更することができますので、基本的には借りたところで返すのですけれども、変更するときは、その期限内に申し出ていただければ可能になります。

村松委員 今持っている図書館のカードは、そのまま使えますか。

事務局次長兼社会教育課長

そのままお使いいただけます。

小栗委員 10ページの第25条の協議会の事務局のところで、「恵那市中央図書館内に置く」の、「恵那市」が削除されたのはどういう理由ですか。

事務局次長兼社会教育課長

第14条ところで、恵那市中央図書館（以下「中央図書館」という。）というふうには書き換えているので、「恵那市中央図書館」とは書かずに、「中央図書館」という書き方に改めたものです。

教育長 ほかはよろしいですか。では、ご質問なしということで、採決を行います。本議案については原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

委員 異議なし。

教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第19号恵那市図書館規則の一部改正については原案のとおり承認することに決定しました。

続いて、議第20号佐藤一斎学びのひろばの指定管理者の指定に関する意見について、事務局から説明をお願いします。

事務局次長兼社会教育課長

議第20号佐藤一斎学びのひろばの指定管理者の指定に関する意見について説明。

教育長 ご質問等あればお願いします。

樋田委員 指定管理の予算はどんなふうですか。

事務局次長兼社会教育課長

指定管理料は、まだ正確には出しておりませんが、今回、6月議会に指定管理者の指定の議案を提出して、その後に指定管理料の補正予算を提出する予定なので、また追って説明させていただきます。

教育長 ほかはよろしいですか。それでは質疑を終結して採決を行います。本議案については原案のとおり承認することにご異議ありませんか。

委員 異議なし。

教育長 ご異議なしと認めます。よって、議第20号は原案のとおり承認することに決定しました。

予定しておりました三つの議案審議は終了しましたので、令和7年第5回恵那市教育委員会定例会を閉じます。ありがとうございました。

午後1時54分閉会を宣言。

令和7年4月28日

教育委員 村松訓子

教育委員 樋田千史